

各校メモリアル関係について(案)

1 4中学校閉校に伴うメモリアル関係について

4中学校が閉校されることに伴い、4中学校に残るメモリアル関係の保存方法についての検討

2 他市町の事例

【概要】

(1)中野区立桃花小学校（桃園第三小、仲町小、桃丘小を統合し、平成20年4月開校）

- ・統合記念室は、改築後の体育館内に設置予定。現在は、廊下に校旗、校名板、校章などを入れた展示ケースを設置。
- ・卒業記念作品は、電子データ化したのち、現物はすべて撤去。
- ・記念碑は、廃校となった2校の校庭に同窓会等の費用負担で設置。

(2)杉並区立天沼小学校（杉並第五小と若杉小を統合し、平成20年4月開校）

- ・統合記念室は、統合新校の校舎内に設置予定。大きさは普通教室程度。
- ・卒業記念作品は、同窓会の呼びかけにより一部は卒業生が引き取り、あとは撤去。
- ・記念碑は、設置なし。

(3)豊島区立朋有小学校（時習小と大塚台小を統合し、平成15年4月開校）

- ・統合記念室は、統合新校の校舎内に設置。大きさは、普通教室の1/2程度。展示品は、廃校となった2校の校旗、校名板、校章、卒業アルバム、トロフィー、歴代校長の縮小写真など。
- ・卒業記念作品は、電子データ化したのち、原則として撤去。統合記念室内のパソコンで作品の閲覧も可。
- ・記念碑は、統合新校とならなかった小学校のみ設置。費用は、敷地の売却先である大学が負担。

(4)板橋区立高島第七小学校（高島第二小に吸収統合となり、平成19年3月閉校。）

- ・統合記念室は、暫定利用中の高島第七小の旧校長室を利用。展示品は、校旗、卒業アルバム等。
- ・卒業記念作品や記念樹は、そのままの状態での保存。
- ・記念碑は、設置なし。

3 新中学校における展示コーナーについて

新中学校における展示コーナーについては、現在の下田中1階のコモンスペース付近を想定。

4 保存方法についての検討

- (1) 4中学校において、メモリアル関係物についてのリスト化。
- (2) 4中学校の校旗、校名板、校章等のみ展示コーナーに設置するのか等の検討
- (3) 卒業記念作品は、電子データ化したのち、現物は全て撤去もしくは一部を同窓会の呼びかけ等により卒業生引き取るのか等の検討

※統合準備委員会において、保存方法について協議検討し、決定したい。